

## 2007年度「大学院生海外学会発表支援制度」選考結果のお知らせ

選考委員長 池上知子

平成18年12月1日より平成19年3月31日にかけて、学会ホームページおよび会報において標記制度の募集を行いましたところ、8名の応募がありました。さっそく、渉外担当常任理事(池上知子)を委員長として、相川充氏(理事)、吉野絹子氏(一般会員)、工藤恵理子氏(一般会員)により選考委員会を構成し慎重に審議いたしました。その結果を踏まえ、常任理事会、理事会の議を経て、下記の3名を支援対象とすることを決定しました。なお、支給金額は、前年度を踏襲し航空運賃の半額に学会開催日数×5000円を加算した金額といたしました。

### <支援対象者一覧>

- 石井佑可子(京都大学大学院教育学研究科)  
発表題目: Negative communication as the social skill:  
Toward the conceptualization of the “meta-social skill”.  
発表学会: X th European Congress of Psychology  
学会開催地: Prague, the Czech
  
- 竹村幸祐(北海道大学大学院文学研究科)  
発表題目: Two types of collectivism: Intragroup

relationship orientation in Japan and intergroup comparison  
orientation in the United States.

発表学会: The 7th Conference of Asian Association of  
Social Psychology

学会開催地: Kota Kinabalu, Malaysia

- 三船恒裕(北海道大学大学院文学研究科)

発表題目: Ingroup favoritism in the dictator game.

発表学会: The 12th International Conference on Social  
Dilemmas

学会開催地: Seattle, USA